

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスはっぴーふれんど		
○保護者評価実施期間	R7年 3月 3日		～ R7年 3月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	R7年 3月 3日		～ R7年 3月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	まずは職員となれることに力を入れている。	職員との関わりを大切にし来所時から笑顔で声かけをおこない緊張しないように心がけている。	職員間で様子等を共有し、今後も全職員が対応できるようにしていく。
2	幅広い年齢層との関わり。	年齢の異なる子と過ごすことで、真似をしたりしながら習得したり、関わり方を学んだりできるように関わりを大切にしている。	事業所内だけではなく姉妹店の児童とも関わりができる活動を実施しております。(合同運動会など)
3	1対1での関わり。	慣れるまでは1対1で関わるようにしている。職員が楽しんでやっているところを見せ「やってみよう」意欲を引き出すようにしている。	子どもと楽しくゲーム等ができるよう積極的に参加できる環境を作っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の関わりや家族も参加できる機会を作っていきたい。	保護者同士で顔を合わせる機会が少ないこと。	保護者交流会等を実施し、保護者同士の関わりや相談できる環境の提供をしていく。
2	運動やゲーム活動内容がマンネリ化している。	できることが限られているのでなかなか展開できない。	外部研修や他校舎や姉妹店に相談したりしてできることを増やしていきたい。
3	地域住民との関わりがない。	地域の行事等に参加したいが日程がデイの日でなかったり時間帯があわない。	地域への交流に参加できるようにして関わりを増やしたい。